

報道機関 各位

令和4年度大蔵海岸海水浴場の利用者数 10 万3千人

今年、3年ぶりに大蔵海岸海水浴場と林崎海水浴場が開設されました。

3月に施行した明石市水上オートバイ等の安全な利用の促進に関する条例に基づき、林崎海岸など利用者の多い海岸に遊泳者安全区域を設けるなど、新たな安全対策をゴールデンウィークから実施してまいりました。海岸利用者からは、「安全に安心して遊べるようになった!」などの声を頂くとともに、事故なく夏を終えることができました。

<大蔵海岸海水浴場>

今年度の利用者数は、10 万3千人でした。

オープニングセレモニーは地域の方々による和太鼓の演奏で始まり、市長のカウントダウンで海開きとなりました。期間中、雪遊びや魚のタッチプール、ワクワクプールなど様々なイベントやビーチバレーボールの大会などを開催し、家族連れや若者のグループなどの利用者で賑わいました。

利用者数においては、コロナ禍の影響が少なからずあったと思われませんが、来年度以降もより多くの利用者に来場していただけるように、創意工夫を凝らしたイベントを実施する予定です。

【利用者数の推移】

平成27年度	201,000人
平成28年度	213,000人
平成29年度	205,000人
平成30年度	157,000人
令和元年度	186,000人

〔概要〕

開設期間 : 7月 16 日 (土) ~ 8 月 28 日 (日) 44 日間

開 設 者 : 大蔵海岸施設指定管理者

(神戸新聞事業社・兵庫県サッカー協会共同事業体)

利用者数 : 約103,000人

【期間中の主なイベント】

7
月

- ・ オープニングセレモニー
- ・ 明石市長杯関西大学ビーチバレー男女選手権大会
- ・ 全日本ビーチバレーボール U-23 男女選抜優勝大会
- ・ 真夏の小さな雪遊び

8
月

- ・ 魚のタッチプール・ワクワクプール
- ・ 納涼ミニ縁日
- ・ 関西ビーチサッカーリーグ 2022



真夏の小さな雪遊び



ワクワクプール

<林崎海水浴場>

今年度の利用者数は、1万5千人でした。

安全に海水浴を楽しんでいただくため、遊泳区域に沿って2重ブイを設置し、水上バイク等の進入防止対策を実施したほか、ゴミ等の持ち帰りなど海岸利用者へのマナーアップの啓発に努めました。

今後も開設者や関係機関と協力して安全で安心な海水浴場となるよう、取り組んでまいります。

〔概要〕

開設期間：7月7日(木)～8月31日(日)56日間

開設者：明石林崎海水浴場組合

利用者数：約15,000人

【利用者数の推移】

平成27年度	27,000人
平成28年度	29,000人
平成29年度	24,000人
平成30年度	22,000人
令和元年度	23,000人